

施策マネジメントシート(平成28年度の振り返り、総括)

作成日 平成 29 年 6 月 21 日

基本目標	II	豊かな自然と共生するまち	主管課	名称 生活水道課 課長 高橋 孝一
施策	17	水道の整備	関係課	

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図
				1 水道水の安定供給	町民	安定して水道水の供給を受けられる。
①町民	①安全な水道水の供給を安定して受けられる。		2 安全な水道水の供給	加入者	加入者	安全な水道水の供給を受けられる。
			3 水道事業の健全運営	加入者	加入者	適正な料金で水道水の供給を受けられる。
			4			
			5			

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
				実績値	96.7	97.1	96.9	96.9	96.9	96.6
A 水道普及率		%	実績値	96.7	97.1	96.9	96.9	96.9	96.6	
			目標値		96.7	96.7	96.7	96.7	96.7	96.7
B 有収率		%	実績値	77.9	78.0	78.0	78.0	78.0	78.2	
			目標値		78.0	78.4	78.8	79.2	79.6	80.0
C 水質に関する苦情件数		件	実績値	0	0	0	0	0	0	
			目標値		0	0	0	0	0	0
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							
F			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方	<p>A) 数値が高まれば、結果として町民が安全な水道水の供給を安定して受けられることに繋がるため成果指標とした。(水道ビジョン目標値) 給水人口／給水区域内人口 (給水人口は町営水道のみ) 決算及び推計値</p> <p>B) 数値が高まれば漏水がなくなるなど、安定した水道水の供給に繋がるため成果指標とした。(水道ビジョンの目標値は有効率95%以上) 決算及び推計値</p> <p>C) 件数が減れば、町民が安全な水道水の供給を安定して受けられているといえるため、成果指標とした。 広範囲にわたる相当な被害で直接町に苦情を申し入れた件数</p>
----------	---

目標値設定の考え方	<p>A) ある程度高い水準にあるが、組合水道や少数集落等における自家水道を利用している地区においては、今すぐ町営水道へ移行とはいきないことから、数値を上昇させるのは難しい状況である。【H27国平均:97.9% 群馬県平均99.5%】資料:厚生労働省</p> <p>B) 今後人口の減少に伴って水道利用者は減少すると考えられ、水道会計を安定的に運営するためにも有収率の向上は不可欠。財政的な面を考慮すると数値を大幅に向上させることは困難であり、水上地区や新治地区の石綿管の更新を実施し、有収率を徐々に向上させる。【国平均:89.8%(H26)】</p> <p>C) 水道施設遠隔監視システムによる監視強化や荒天時の未然対策など、水質保持を徹底的に実施してきた。これにより水質(濁り)に関する苦情はほぼ無くなつたが、根本的な解消(施設更新)が進んだわけではないため、危機管理体制の充実や施設更新計画を実施し、安全で安定した水道水の供給をめざす。</p>
-----------	---

施策の目的・目標達成	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <p>①節水に努める。 ②利用者として常に水道水の品質を監視をする。 ③未納無く水道料金を納入する。</p> <p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <p>①周知等により理解を求める。 ②安定水量を確保し、また、水質を向上させる。 水道施設を整備(新規・更新)する。 ③効率的な運営を図り、可能な限り水道料金の低廉を図る。</p>
------------	---

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <p>①人口減少に比例し、水道料金の徴収額は上がらない。 ②平成28年度からすべてが上水道事業となったため、簡易水道の補助対象外となり、併せて簡易水道債・過疎債も対象とならないため、財源(特定)の確保が難しくなる。 ③安全な安心な水道水の維持に欠かせない技術者不足が懸念される。 ④地区の組合で管理している水道の経営が困難になる。</p> <p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <p>①水道の安定供給(水圧・水質)を望む声が、毎年数件寄せられている。 ②水道事故等でやむを得ず断水することがあるが、事業者から営業に支障ないよう工事を実施してほしいという声がある。(不断水工法など) ③断水周知が行き届かないことがある。特に水上地区では防災無線がないため、緊急断水の際は問い合わせが多く寄せられる。</p>
-----------	--

施策	17	水道の整備	主管課	名称 生活水道課 課長 高橋 孝一
----	----	-------	-----	----------------------

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因	
	①時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①水道普及率は、平成27年度96.9%、平成28年度96.6%と若干低下した。 ②有収率は平成27年度78.0%であったが、平成28年度は平成27年度の老朽管更新工事の成果もあり78.2%と多少向上した。 ③水質に関する苦情件数は0件になっているが、根本的な原因に対する取り組みが完了していないことから、これから先も自然災害(大雨)に対処出来るような体制づくりをしていく。 ④平成28年度の水道料金収納率は98.6%と前年とほぼ横ばいである。(5月末現在)	
	②他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①これだけ広く複雑な給水区域と数多くの施設を保有する類似団体は少ないため、比較対象が見つからない。人口数値だけで見れば全て下回っているものと思われる。	
	③目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①水道普及率はほぼ目標値に近くなかった。有収率の向上をめざし漏水修理及び老朽管の布設替工事を実施し、現状維持を保った。 ②水道遠隔監視システムの導入により、町全体が一つのシステムで監視が出来るようになり、職員全員が同じ形の維持管理(細かなチェック)が出来るようになった。 ③安定した水道水の供給が図れている。	
成績実績のみの総括の	①大穴・藤原地区の老朽管更新工事が全て完了した。 ②各施設のポンプ運転時間の把握を行い電気の使用料金の削減に向けた計画書を作成し、それに基づき漏水調査・工事を実施した。 ③水上・新治地区の無線メーター器の設置が完了し、10月より無線検針を実施した。(併せて水道料金・企業会計システムの移行が完了した。) ④水道事業の統合(簡易水道を上水道に統合)をした。 ⑤水道料金等の徴収を外部委託にした。(継続)			

今後の課題と取り組み方針(案)	基本事業名	今後の課題	平成30年度の取り組み方針(案)
	1 水道水の安定供給	①良質な水道水の供給及び、安定した水量の確保。 ②水脈等の変動による湧水の渴水の抑制。	①水源である湧水の増量、老朽化した浄水場の統合(旧猿ヶ京簡水・旧東部簡水)をすすめる。 猿ヶ京地区と東部地区の施設を統合するため、猿ヶ京浄水場を新たに建設し東部浄水場を廃止、猿ヶ京浄水場系の給水区域として拡張していく(平成28年度～平成30年度) ・猿ヶ京浄水場建設(4,000m ³ ／日処理予定) ②新たな水源確保が必要となるため、水源調査を実施する。
	2 安全な水道水の供給	①みなかみ町内の水道管には石綿セメント管が一部残っているため、引き続き更新事業を積極的に進める必要がある。湯原地内は道路改良(融雪道路)と同時に進めて行かなければ、水道事業だけでは事業費が膨大になるため布設替が出来ない状態である。	①湯原温泉街の石綿管布設計画を作成し、更新事業を推進する。
	3 水道事業の健全運営	①人口減少に伴う利用者数の減少により、料金収入の増加が見込めない。 ②老朽化した水道施設が更新・改良時期を迎えており、更新改修等の費用の増加が見込まれる。 これらにより持続的な水道事業の健全経営が難しくなりつつある。	アセットマネジメント(策定済)を活用して、経営基盤を一層強化する。資金の確保、企業債残高の削減に計画的に取り組み、財政バランスを見ながら効率的な事業運営に努めていく。これらを踏まえ、水道事業健全化計画(総務省)を平成30年度までに策定する。 ①有収率の向上と共に、大口未加入者(ホテル等)や利用者(ヤマキ等)への利用拡大を推進する。 減免制度の見直しを実施する。(漏水防止策) ②資金を確保するため、企業債・一般会計出資金(合併特例債)を計画的かつ有効に活用する。

17 水道の整備

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000001		原水及び浄水事業						① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		円			
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						各水源保全や取水施設等の維持管理事業。大雨による濁度上昇等の異常にも対応する。						事業実績			
	基本事業		01	水道水の安定供給						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		水源点検回数・水質検査回数					
	根拠	無	組織	生活水道	課	課長	高橋	孝一		課題なし									
事業期間		継続事業		会計	6	款	1	項	1	目	1			平成27年度	平成28年度	単位			
														20・14	12・15	回			

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000002		配水及び給水事業						① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		円	
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						水道の配水施設を適切に維持管理する事業						事業実績	
	基本事業		01	水道水の安定供給						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		施設等点検回数			
	根拠	無	組織	生活水道	課	課長	高橋	孝一		予算の配分方法・職員の配置関係など見直すことが多く出てくる。						維持管理自体をアウトソーシングし、適切な管理を進める。	
事業期間		継続事業		会計	6	款	1	項	1	目	2			平成27年度	平成28年度	単位	
														400	400	回	

平成 28 年 月 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000003		水道事業公用車維持管理事業						① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		円		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						水道の整備促進事業による道路改良工事に伴い、支障となる配水管等の移設で、農政課の委託により受託事業として行う。						事業実績		
	基本事業		01	水道水の安定供給						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		保有台数				
	根拠	無	組織	生活水道	課	課長	高橋	孝一		地区毎に違いのある工法等を見直し統一を目指す。						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間		継続事業		会計	6	款	####	項	####	目	####						台	

平成 28 年 月 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000005		道路拡幅工事等にともなう水管移設事業						① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		円		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						農業基盤整備促進事業による道路改良工事に伴い、支障となる配水管等の移設で、農政課の委託により受託事業として行う。						事業実績		
	基本事業		01	水道水の安定供給						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		配水管敷設工事済み延長				
	根拠	無	組織	生活水道	課	課長	高橋	孝一		地区毎に違いのある工法等を見直し統一を目指す。						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間		期間限定事業		会計	6	款	####	項	####	目	####						m	

17 水道の整備

平成 28 年 月 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000007		月夜野地区浄水場・配水池統合整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	円
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						事業実績	
	基本事業		01	水道水の安定供給		② 事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		統合前施設数・統合後施設数	
	根拠	有	組織	生活水道 上水道	課 G	課長	高橋 孝一				
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	6	款	####	項	####	目	####	施設
										平成27年度	平成28年度
										単位	

平成 28 年 月 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000001		簡易水道連絡管布設事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	円
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						事業実績	
	基本事業		02	安全な水道水の供給		② 事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		工事済み管路延長	
	根拠	無	組織	生活水道 上水道	課 G	課長	高橋 孝一				
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	6	款	####	項	####	目	####	m
										平成27年度	平成28年度
										単位	

平成 28 年 月 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000002		猿ヶ京簡易水道水源確保対策事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	円
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						事業実績	
	基本事業		02	安全な水道水の供給		② 事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		確保水源数	
	根拠	有	組織	生活水道 上水道	課 G	課長	高橋 孝一				
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	6	款	####	項	####	目	####	m
										平成27年度	平成28年度
										単位	

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000003		猿ヶ京浄水場整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	円
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						事業実績	
	基本事業		02	安全な水道水の供給		② 事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		年度進捗率	
	根拠	無	組織	生活水道 上水道	課 G	課長	高橋 孝一				
事業期間	#N/A H ~ 年間		会計	6	款	####	項	####	目	####	%
										平成27年度	平成28年度
										単位	

17 水道の整備

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000002		水道料金賦課徴収事業						①事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		円		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						新水道事業会計システムを活用し、会計事務を円滑かつ迅速にできるシステムの保守維持管理事業。						事業実績		
	基本事業		03	水道事業の健全運営						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		給水戸数				
	根拠	無	組織	生活水道	課	課長	高橋	孝一		課題なし。						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業		会計	6	款	####	項	####	目	####						8,200	8,100	戸

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000003		水道料金審議会事業						①事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		円		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備												事業実績		
	基本事業		03	水道事業の健全運営						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		審議会開催回数				
	根拠	無	組織	生活水道	課	課長	高橋	孝一								平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	期間限定事業		会計	6	款	####	項	####	目	####								回

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000004		水道事業消費税申告納付事業						①事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		円		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備												事業実績		
	基本事業		03	水道事業の健全運営						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		申告回数				
	根拠	無	組織	生活水道	課	課長	高橋	孝一		課題なし。						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業		会計	6	款	####	項	####	目	####						4	4	回

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000005		日本水道協会参画事業						①事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		円		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備						水道事業を実施し又計画する地方公共団体が会員となり、水道事業に関する調査研究を行い、地方公共団体の水道事業推進のサポートや財源確保政策実現のための国等への要望活動・広報活動及び技術講習会や研修会を実施している。						事業実績		
	基本事業		03	水道事業の健全運営						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		会議研修会等出席回数				
	根拠	無	組織	生活水道	課	課長	高橋	孝一		課題なし。						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業		会計	6	款	####	項	####	目	####						1	1	回

17 水道の整備

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000006	利根沼田簡易水道協会参画事業					① 事務事業の内容 利根沼田簡易水道協会が通年にわたり、水道事業者の運営に必要な知識等を習得するための会議・研修会等を開催に係る負担金である。	③課題解決のため取り組んだ事、その結果 平成28年度からみなかみ町の簡易水道が上水道に統合されたため、正会員から賛助会員となった。		事業費 事業実績 会議研修会等出席回数		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備									
	基本事業		03	水道事業の健全運営					② 事務事業の課題				
根拠	無	組織	生活水道 上水道	課 G	課長	高橋 孝一		町単独でどうにかなる問題ではないので、すぐに簡素化出来ない。 賛助会員になったことにより、事務県警の軽減が図れる。	④今後の方針・課題解決策		平成27年度 平成28年度 単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	6	款	####	項	####	目	####			
										4	4		
												回	

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000007	水道事業企業債償還事業					① 事務事業の内容 起債償還事務及び年度計画に応じた当該年度の予定借り入れ事務。	③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費 事業実績 借り入れ地方債本数		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備									
	基本事業		03	水道事業の健全運営					② 事務事業の課題				
根拠	無	組織	生活水道 上水道	課 G	課長	高橋 孝一			④今後の方針・課題解決策		平成27年度 平成28年度 単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	6	款	####	項	####	目	####			
										1	0		
												本	

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 17 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000008	利根漁業協同組合活動費補助事業					① 事務事業の内容 旧月夜野の上水道の予備水源として利根川から取水しているため、漁協に補償費として支払事業です。	③課題解決のため取り組んだ事、その結果 安定水源（JRトンネル湧水）の確保すべく、利害関係者（谷川区）と協議を進めた。		事業費 事業実績 補償金支払い回数		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備									
	基本事業		03	水道事業の健全運営					② 事務事業の課題				
根拠	無	組織	生活水道 上水道	課 G	課長	高橋 孝一			④今後の方針・課題解決策		平成27年度 平成28年度 単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	6	款	####	項	####	目	####			
										1	1		
												回	

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000010	【出資金】水道事業会計					① 事務事業の内容 会計	③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費 事業実績 %		
施 策 体 系	施策		17	水道の整備									
	基本事業		03	水道事業の健全運営					② 事務事業の課題				
根拠	有	組織	生活水道 上水道	課 G	課長	高橋 孝一			④今後の方針・課題解決策		平成27年度 平成28年度 単位		
事業期間	#REF! H ~ 年間		会計	6	款	####	項	####	目	####			